

シンポジウム

「イノシシと人について考える」

— やんばるの人と自然の今とこれから —



豊かなくらしは豊かな自然なしには成り立ちません。しかし、社会環境は日々目まぐるしく変化し、日常生活からますます自然が遠のいてはいないでしょうか？
亥年である2019年暮れ、イノシシを通して地域の自然と人との関わりあいについて、過去と現在を再確認し、未来のあり方について考えます。

- ◎ 期日：2019年12月21日(土)～22日(日)
- ◎ 開催地：沖縄県名護市（シンポジウム会場 名護博物館 ギャラリー）
- ◎ 主催：シンポジウム「イノシシと人について考える」実行委員会
- ◎ 共催：やんばる学研究会・名護博物館友の会

12/21
(土)

シンポジウム

13:00～18:00

13:00～ 開会挨拶・趣旨説明
13:15～13:45 第1セッション

「やんばるのイノシシと神行事」

仲原弘哲氏（やんばる学研究会）

14:00～17:30 第2セッション
パネル討論

「イノシシからみる人と自然のこれから」

パネラー 島袋正敏氏（黙々100年塾蔓草庵主宰）
鈴木正嗣氏（岐阜大学応用生物科学部）
和田晴美氏（株式会社三生）
宮城邦昌氏（奥の猪垣研究会）

ファシリテーター
花井正光氏
（NPO 法人沖縄エコツーリズム推進協議会）

18:00～20:00 懇親会 イノシシ料理を囲んで
（会費：3,000円）

フィールドツアー

8:00～13:30

12/22
(日)

大宜味村指定文化財「大宜味村の猪垣」
を散策するツアーです。

案内：山城英男氏（沖縄椿協会）
集合：名護博物館（7:50まで）

※ バスで移動するので時間厳守
人数：先着25名まで（要予約）

対象：足腰が健康な方、
小学生以下は保護者の同伴必要

※ 山の中の散策道を3時間ほど歩く予定です

申込み期間：12月3日(火)～19日(木)

参加料：100円（保険代）

持ち物・恰好：

昼食、飲み物、長袖・長ズボン、帽子、
歩きやすい靴（サンダル不可）

問い合わせ
申込み先

実行委員会事務局：名護博物館（担当：村田）
〒905-0021 沖縄県名護市東江1-8-11
TEL 0980-53-1342 FAX 0980-53-1362
メール nagohaku-info@city.nago.lg.jp